

◎基本情報

事務事業名	移住交流支援事業		担当部署	経済建設部 商工政策課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	空き家等対策の推進に関する特別措置法、鳴門市空き家バンク設置要綱	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="28"/> 年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと			終期
(小項目)		産業			
施策	2	雇用の安定と勤労者福祉の向上			
基本事業	2	労働力の確保			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 ・市内の空き家(利活用可能)の所有者等 ・市外から市内への移住希望者														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市外から市内への移住希望者(空き店舗等借受希望者含む)に対して、市の情報や住居候補となりうる空き家等の情報を提供することで、空き家の有効活用をはかるとともに、定住人口の増加につなげる。														
事業計画	28年度に何を計画していたか	・空き家バンク設置に向けての意向確認等の調査(対象:所有者等) ・空き家利活用促進制度の検討 ・移住交流支援施策の検討 ・(公社)徳島県宅地建物取引業協会(鳴門支部)との、空き家バンク運用に関する協定締結 ・都市部での移住相談会参加(地域おこし協力隊と連携)														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>空き家バンク登録件数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	空き家バンク登録件数	—	—	5	5	7	件
指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位										
空き家バンク登録件数	—	—	5	5	7	件										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	28年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・所有者等へ空き家利活用意向確認調査 ・空き家バンク制度設計、設置 ・お試し滞在助成制度の創設 ・移住交流支援センター設置 ・都市部での移住相談会への参加(地域おこし協力隊と連携)						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		27年度実績	28年度実績	29年度目標	30年度目標	31年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	移住相談者数(延べ人数)	—	10	10	15	15	人
	2							
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	空き家バンク登録件数		—	—	—	—	—	件
	目標達成率(実績/目標)				—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり		事業全体の進捗状況			計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成28年度	当初予算額	0	0	0	0	6,081	6,081
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	6,081	6,081
		決算額	0	0	0	0	3,109	3,109
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,133千円/人)	臨時職員(2,043千円/人)		総人件費		総事業費
		0.4	0.0		2,853		5,962	

事業費推移	年度	27年度決算	28年度決算	29年度	30年度	31年度
	事業費		3,109	7,750	7,050	3,096
	うち一般財源		3,109	2,416	1,716	1,716
	人件費		2,853	2,853	2,853	2,853
	総事業費		5,962	10,603	9,903	5,949

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		所有者等への調査の実施は、平成29年度以降に設定をした目標の達成を見据える上で有効であった。
	効率性	B:概ね効率的だった		市関係部署と連携をはかることにより、業務を効率的にすすめることができた。
②成果に対する評価	指標名	空き家バンク登録件数		空き家バンクの物件登録については平成29年度からを予定している。
	目標	—	件	
	実績	—	件	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		移住交流事業の重要なポイントとなる市内空き家所有者等の意向確認に加えて、空き家バンク制度及び(公社)徳島県宅地建物取引業協会との事業連携体制の構築を行った。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	空き家の調査を行なったがすぐに利活用が可能となるものについては件数が限られる。現在は、毎月数件の移住相談を受けており、今後は随時新しい物件の把握に努める必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンクホームページにて情報公開(物件情報、施策関係) ・空き家利活用支援事業(利活用判定支援、リフォーム補助)を実施 ・お試し滞在助成制度の実施 ・移住交流相談会への参加 			
	H30年度	前年度の実施内容を検証し、決定する。			